

もてなして下さつたよりも、もつとよくお饗應しやうと思ひます』

といつて歸りました。

夫から、暫くしてから、今度は、其親類の方から尋ねて行きました、勿論心の中では、先日あれ程に言つた事だから、多分大變な饗應になる事だろらと思ひ込んで行つたのであります。所が、行つて見て驚いた。と申すのは、御馳走の用意などは一向見えない。そこで、これは案外だと思つて居ますと、主人は夫と察して『先日御話致しましたでしょう、私はあなたがおもてなし下さつたのよりは、もそつとよくお饗應をしようといふ事を。あなたのお家では、いやもう大變な御馳走になりました。然し申さば始めての御交際でも願ふ他人でもあつたかの様です、

私はなんにも致しませぬ。何故かと申しますと、私はあなたを私の親愛なる家族の一人として見ますからです。眞實の饗應と申しますものは、そんなに格段の用意だの心配だのを致しませんが、心から歓迎を致す事で、十分出来やうと存じます』と申しました。

懸賞考へ物一題

今年から高等科に入ることになつた妾の一人の妹に、或日養蠶を手傳はせて居ました時、妾は次の考物を出して、當てたら何でも好きなるものを上げると申しました。一生懸命に考へて居る風ですが、まだ考へ當たりません。それで、本誌へ出して愛讀諸姉の嬢ちやんや、坊つちやんにお答を求めます。

●答は姉さんや兄さんに書いて頂いても宜しい
●お答の中に郵券四錢を添へて送つて下さい。

●甘くお答の出来た方で、五、十といふ節番に當つた方には景品をさし上げます、御添附の四錢は景品送附料にする積りです。番號は到着順にします、特に五十番の御方へは、

室内電話

壹 個

をさし上げます。

●御通知のなき御方は答が違つてるか、又は節番に當らなかつたのだと心得下さい。

考へ題

ある家に、二人の男の兒が出来ましたが、十歳の時、不幸にもおつ母さんが逝くなりましたからお父つあんは、又二度目のおつ母さんを貰ひました所が、此おつ母さんには、連れ子が一人あり

まして丁度、前のおつ母さんの子供と同じ年位ですから、非常に仲が悪くつて、お父つあんも、之には誠に困りました。

さて或日のこと、このお父つあんは、後からのおつ母さんの子を前にして、前のおつ母さんの子供二人は自分の後にして、都合三人を引き連れて、餘所へ出かけたが、途中に一本の丸木で架けた橋があります、そこで、此橋を渡るに、どうしても子供を負うて越さねばなりません、二人一度に負うて越す譯には行きませぬ。夫れかといつて、一人づゝ負うて渡りますと、前のおつ母さんの子一人と、後のおつ母さんの子とは、屹度一度は一所に置かねばなりません、そうすると又々争を生じますので、お父つさんは暫く考へた後で、とう／＼一人づゝ負うて越させて、併も、

一所に置かない様に渡つたといふことです。

どういふ方法で越したのでしようか、よくお考の上御申込みを願ひます。

申込所 三河國西加茂郡筋生村字黒笹

近藤とさ子あて

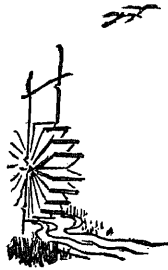
解答紙 随意、但順序を簡單明瞭に記すべし

申込期限 八が五日限とす

披露 九月發行の『婦人と子ども』紙上

以上

近藤とさ子白



家庭



家庭教育上婢僕的位置

家庭教育の上で、母の感化の價値の最も大なることは言ふまでもない。柔順とか、温和とか、謹慎などのいろ／＼の道德の要素は、多くは母の感化の賜である。而して父の感化は之と并んで、又大なる効果を與へる。所謂強固なる品性の成立とか不撓の勇氣とか、明確なる理性等は即父の勢力を待つて、始めて完成すべきものである。だからして眞誠に家庭教育の圓滿の効果を完成するには